

初めての外国人技能実習生を採用される企業をサポートします

建設、塗装、内装仕上、食品製造、水産加工品製造、惣菜製造、パン・生菓子製造、農業、園芸、野菜・果実の栽培収穫作業、介護、溶接、機械加工、自動車整備など

スリランカ人「技能実習生」派遣



募集から採用までのステップ



『スリランカ人技能実習生派遣』の大きな特徴

1. 実習期間は3年間: 来日した技能実習生は3年間の期間、勤勉に実習に取り組みます。残業・休日出勤も可能です。(日本の法律に遵守)
2. 技能実習生の取り組み方: 技術の習得に意欲旺盛な実習生が多く、勤勉に働き、さらなる日本語能力の向上に努力します。
3. 手先が器用で勤勉: スリランカ人は勤勉で日本での労働は非常にマッチしています。日本で一生懸命に働くことが今後の自分や家族に大きな夢と希望を与えることでしょう。
4. 将来の海外展開に向けて: 日本の技術や仕事の価値観を学んだ技能実習生が再び海外に進出する日本企業の重要な人財となりえることを希望します。
5. 日本語レベル: 現地の9州の9校で6か月以上しっかり日本語を学び、検定試験(N4)に合格し、コミュニケーション力が高い実習生です。提携送り出し機関では500人以上の生徒が熱心に日本語を勉強しています。

スリランカ人技能実習生が、今日日本で従事している主な職種と食事

建設分野(約27%) : 型枠施工、鉄筋施工、とび、塗装、内装仕上げなど。

スリランカ現地でも技術系や理系教育を受ける人が増えており、現場作業で高い適性を発揮しています。

食品・食料品製造分野(約24%) : 水産加工品製造、惣菜製造、パン・生菓子製造など。

農業分野(約12%) : 施設園芸、野菜・果実の栽培管理や収穫作業など。

介護分野 : 近年、受け入れが急増加している分野です。親日的で礼儀正しく、英語力や日本語の学習意欲が高い人材が多いことから、高齢者施設等でのコミュニケーション能力が高く評価されています。

機械・金属・自動車関連 : 溶接、機械加工、自動車整備など。

スリランカ人材の特徴 : 親日的な国民性に加え、英語教育が浸透しているため語学の習得スピードが早く、職場の指導や日本語コミュニケーションに順応しやすい傾向があり、日本の現場でもとてもフレンドリーに対応出来ています。

スリランカ人の食の制約と対応状況

スリランカ人の約7割は仏教徒で、イスラム教徒のような厳格な「ハラール(宗教上の禁忌)」規定はありません。

そのため、外食や買い物の難易度はイスラム教徒よりかなり低いものの、宗教的習慣・食習慣の観点から日本食に完全に対応できているわけではありません。

1. 牛肉や豚肉を食べない・好まない人が非常に多く、鶏肉が中心となります。

2. 日本での対応: 豚骨ラーメン、豚肉入コロッケ、牛肉料理などは避ける傾向があります。

鶏肉のお惣菜や魚料理、卵料理を選んで対応しています。

3. 味付け(甘さと辛さ): スリランカ料理はスパイスを多用した激辛かつサラッとした味わいが主流のため、和食は甘すぎると感じる人が少なくありません。

4. 米: 母国ではパラパラとしたインディカ米を食べているため、日本の粘りけのあるジャポニカ米に最初は違和感を覚える人がいます。

5. 自炊生活: 外食で口に合うものを見つけるのが難しいため、スパイスや長粒米を購入し、自宅でスリランカ料理を自炊しています。

6. 受け入れられ易い日本食: 刺身・魚料理: 海に囲まれた国のため魚に馴染みがあり、刺身や魚の天ぷらなどは好評です。

鶏肉料理・うどん・天ぷら: 宗教的抵抗が少なく、出汁の効いたうどんや天ぷらは食べやすいとされています。

スリランカ人技能実習生の人数推移

2019年	約2,800人	送出し態勢の整備が進み、徐々に増加傾向
2020年	約2,400人	新型コロナウイルスの影響による入国制限で減少
2021年	約2,100人	入国制限の継続により底を打つ
2022年	約3,500人	入国規制の緩和に伴い、急速に回復へ
2023年	約6,800人	前年比で大きく急増(現地経済危機に伴う渡航需要増も影響)
2024年~	約10,000人超	建設や介護分野を中心に受け入れがさらに拡大

スリランカはどんな国?

スリランカはインド南部のインド洋に浮かぶ島国で、熱帯雨林から乾燥した平原地帯、高地、砂浜のビーチに至るまで多彩な風景が広がっています。1948年2月4日、イギリスから自治領(英連邦王国)のセイロンとして独立。1972年にはスリランカ共和国に改称し、英連邦内の共和国となり、1978年から現在の国名となりました。

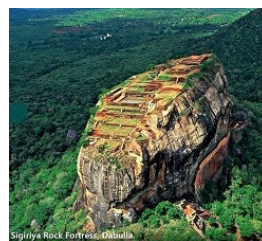
スリランカの教育は、識字率92.5%であり、これは開発途上国としては極めて高い水準です。

青年の識字率では98%、コンピュータ・リテラシーは27.5%、小学校(プライマリースクール)への進学率は99%です。

教育制度として、全国すべての子供に9年間の義務教育を適用し、スリランカは、世界でも数少ない初等教育から高等教育まで、すべての教育が無償な国のひとつです。

【通貨】スリランカルピー(LKR)、【首都】スリ・ジャヤワルダナ・プラコッテ

【商都】コロンボ(旧首都)、【国土土法】北南430km、東西225km、【人口】21,128,773人



スリランカの宗教		
宗教		パーセント
仏教		70.19%
ヒンドウ教		12.61%
イスラム教		9.71%
キリスト教		7.45%



カッティングエッジ株式会社

〒101-0044 東京都千代田区鍛冶町 1-9-6

TEL / FAX : 81-(0)3-6822-5613

<https://cuttingedge-tech.jp/>

sales@cut-edge.jp



お問い合わせ先はこちら